

## 東西合同書評会 中共一百年のご案内

中国共産党の創立百周年にあたる今年、世界で現代中国・共産党のあゆみを検証する著作の刊行が相次ぎました。日本でも、

石川禎浩『中国共産党、その百年』（筑摩書房）

高橋伸夫『中国共産党の歴史』（慶應義塾大学出版会）

の両書が出版され、現在の日本における中国共産党研究の到達点を示すものとして注目を集めています。そこで、このたび中共党史研究の東西両雄の真剣勝負と銘打って、両書の合同書評会を開催し、比較・検討すべき課題を議論する場を設けました。立会人にあたる評者には、同じく中国現代史・現代中国論を牽引されている中兼和津次、丸田孝志、金野純、鈴木隆の各氏をお招きします。「ここで会ったが百年目」、両雄の立ち会いの場に、皆様もぜひご参集ください。

当日は、評者四氏による書評ののち、著者の応答、および互いの著書へのコメント、総合自由討論という次第で進行します。この催しは事前申込み制です。会場準備の都合もありますので、お申し込み（10月末まで）の際には、オンライン参加予定か、会場参加予定かも合わせてお知らせください。むろん、コロナウィルスの状況を見て最終的に決める方もおいででしょうから、申し込み時のとりあえずの予定で結構です。なお、コロナウィルスの状況如何によっては、ご来場を制限する場合がございますので、その節は悪しからずご了承ください。

開催期日 11月6日（土） 午後1時30分 — 5時

開催場所 京都大学人文科学研究所4階大会議室（ZOOMによる中継有り）

\* 新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンラインのみの可能性もありますので、ご承知おきください。

評者 中兼 和津次（東京大学 名誉教授）

丸田 孝志（広島大学 教授）

金野 純（学習院女子大学 教授）

鈴木 隆（愛知県立大学 准教授）

主催：京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター

申込先、お問い合わせ先：[genchu@zinbun.kyoto-u.ac.jp](mailto:genchu@zinbun.kyoto-u.ac.jp)（担当：都留俊太郎）